

子どもも職員も保護者も地域も、互いのでこぼこを補い合いながら、みんなで一緒にみんなが幸せになれる学校を目指します。(SDGs 16)

みどりが丘小学校 学校教育目標

地域と共に



- コミュニティスクールの機能を活用
- 登下校の見守りの確立
(保護者・スクールガード・自治会・学区内店舗
保育園等との見守り会議を実施)
- 学区内保育園との連携
(管理職同士の会議、職員研修、子ども達の交流等)
- 高津中、睦中との交流
- 八千代特別支援学校との交流
- 八千代西高校との交流
- 地域学校協働本部との連携(寺子屋・防犯教室参画)

みんなが幸せになれる学校

心豊かで、活力のある子の育成

創立15周年スローガン：緑を誇りに未来へ羽ばたけ(令和5年度卒業生考案)

【学年目標】

- あおぞら学級 「チャレンジ!(やってみよう!)」
- 1年生 「なかよし」
 - 2年生 「よいところ、発見!」
 - 3年生 「聴く」
 - 4年生 「全力でチャレンジ」
 - 5年生 「考動力」
 - 6年生 「栄光の架け橋～考・和・動～」

合言葉：あいさつ名人・かかと名人・気づき名人・うたごえ名人

保護者と共に



- 保護者との連携
(安全な登下校・早寝早起き朝ごはん・子ども理解、
他者理解)
- 保護者会・父親の会との連携
(地域と学校とみんなで子どもを育てる意識)
- 本校創立15周年記念に向けての理解、協力
- 分離新設校開校に向けて、新しいことへの挑戦とし
ての理解、協力
- 学校評価の活用(読書・あいさつ・体力)

職員と共に



健康で安全に生活できる子

～自分の身は自分で守る～

- 交通指導や避難訓練、防災教育を通して「自分の身は自分で守る」態度を育成する。
- 体力向上と生涯体育につながる指導を行う。
- 食育により、食を通じた健康・身体作りの知識や態度を養う。(SDGs 12)
- 「早寝」「早起き」「朝ごはん」の指導を充実させる。

心豊かで思いやりのある子

～人やものに心を寄せる～

- 全教育活動を通じた道徳教育を充実させる。
特に「道徳の時間」を核として取り組む。
- 読書が好きな子を育てる。(読み聞かせ実施)
- 歌を歌ったり、音楽を聴いたりすることが大好きな子を育てる。
- 子どもたちの良い面を褒め伸ばすことにより、自己肯定感を高める指導を行う。

粘り強く学習に取り組む子

～わかった!を楽しむ～

- つながりのある学習指導の充実をはかる。
《算数科を核として》
- 好奇心をもち、失敗を恐れない前向きな気持ちを育てる。
- わからないことをわからないと言える学級をつくる。
- わからないことを仲間と解決する学級をつくる。
- 教師は一時間一時間の授業を大切にします。
- 子どもたちが主体的に目標を立て、自主的に行動することを支援する。
- 「小さな変化」を見逃さずに評価し、積み重ねられるよう支援する。

豊かに表現できる子

～良好なコミュニケーション～

- 他者を受け入れる良好な関係を基盤と考えた学年・学級経営を進める。
- 自分から進んであいさつができる学級をつくる。
- 「ごめんね」「ありがとう」が素直に言える学級をつくる。
- 教師は子どもの背景に目を向け、一人一人を大事にする。
- 学年内で交換授業を行い、子ども達も教師とともに、様々な価値に触れる。(道徳の授業を中心として)

子どもを理解し、その子の可能性を引き出し伸ばす職員・明朗快活で実践力があり、信頼される職員・笑顔を忘れず誠実で謙虚な職員・自分の資質能力の向上に努め、夢を語る職員

- 一人一人を大事にする … 子どもも職員も保護者も地域も・心理的安全性のある教室、学校・特別支援教育への理解、実践・ワークライフバランス
- 危機管理 … 不祥事ゼロ・規範意識・地方公務員としての自覚・いつも見られているという認識・風通しの良い職場